



11.10

平成30年(2018年) 月2回(10日・25日)発行

広報 たちかわ

ホームページ ● <https://www.city.tachikawa.lg.jp/>
ツイッター (@tachikawa_tokyo) ● https://twitter.com/tachikawa_tokyo
動画チャンネル (YouTube) ● <https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

【今号の主な内容】

- 2面 資源とごみの収集日が変わります
- 3面 学童保育所・保育施設入所申し込みを受け付けます
- 4面 スポーツ/健康
- 5面 講座/市民伝言板
- 6面 催し
- 7面 お知らせ/シニア/くらしの相談日程
- 8面 あつまれ!! たちかわっ子
- 特集 立川市教育だより「たっち」

発行/立川市 編集/総合政策部広報課
立川市役所 〒190-8666 立川市泉町1156-9
Tel 042(523)2111 (代表) Fax 042(521)2653

市民と市政のつながりを"わ"で表しています



立川産を めしあがれ

多摩の豊かな水と土の恵みを受けて育った立川産の野菜。今年も秋の収穫の時期を迎えました。新鮮で栄養たっぷりな地元の野菜をぜひご賞味ください。

撮影場所：みの一れ立川

買う ファーマーズセンター みの一れ立川 秋の大収穫祭

新鮮な立川産野菜などを取りそろえ特価品の販売等を行います。直接会場へ時11月15日(木)~17日(土)、午前10時~午後5時場ファーマーズセンターみの一れ立川(砂川町2-1-5)



産業観光課農業振興係・内線2650

知る 第12回 都市農地保全 自治体フォーラム

都市農地の保全に取り組む都内の38自治体の農業施策の紹介のほか、市内生産者の講演、都内農産物の紹介や販売を行います。立川市などが組織する都市農地保全推進自治体協議会が主催。直接会場へ時・場11月20日(火)▶講演会等=午後1時15分~4時、たましんRISURUホール大ホール▶都内農産物の紹介と販売=午前11時30分~午後2時30分、子ども未来センター芝生広場 産業観光課農業振興係・内線2650

作る たっぷり食べよう 立川産の野菜 ~おせちに飽きたらコレ!

立川産の野菜を使って、「中華おこわ」「とりむね肉と野菜のゆずこしょうあえ」「沢煮椀」を作ります時12月10日(月)午前10時~午後0時30分場女性総合センター 師食とくらしと環境を考える会の皆さん費600円(材料代)定24人(申込順)保5人程度(1歳~学齢前)時エプロン、三角巾、タオル、布巾 申11月12日(月)から生活安全課消費生活センター係 ☎(528)6801へ

かたらい 夢みらい

農業が私たちにとっていかに重要不可欠であるかということについては、いまさら語る必要もないといえましょう。

現在、立川市の農地は約260ヘクタールあり、島しょを除き、都内の自治体では6番目の面積です。生産量は植木を筆頭に多摩で上位の位置にあります。新鮮でおいしい立川産野菜を「提供したい」「食べたい」という、生産者や市民の皆さんの要望を受け、ファーマーズセンターみの一れ立川を平成25年に開設して、今年で6年目になりました。

開設当初はなかなか客足が伸びず苦戦しましたが、関係者や市民の皆さんのバックアップもあり、現在では年間売上額が2億円を超え、堅調に推移しています。

また、11月20日には、「第12回都市農地保全自治体フォーラム」をたましんRISURUホールで開催します。都市農業や都市農地の保全に取り組んでいる都内38自治体の施策の紹介や生産者の講演会、都内農産物の販売などを行う予定です。ぜひ市民の皆さんにご参加いただき励ましていただければ幸いです。

立川市長 清水 庄平